

消防署からのお知らせ

119番通報は、つながるまで切らないでください

火災や事故などの発生時に、119番通報をしても、つながりにくい場合がありますが、つながるまで電話を切らないでください。

119番通報はつながった順番で対応しているため、つながる前に切ってしまうと順番が最後になる可能性があります。東京消防庁から電話を切断することはありませんので、つながるまで電話を切らないでください。

また、緊急性の高い通報に対応するため、不要不急の電話については話を最後まで聞かず、切断する場合があります。

「東京版救急受診ガイド」がリニューアル

急な病気やけがをした際に、「今すぐ病院に行くべきか」、「救急車を呼ぶべきか」迷ったときにインターネットで症状の緊急度を確認できる「東京版救急受診ガイド」を提供しています。スマートフォンなどからQRコードをスキャンし、症状をテキストや音声で入力することで、簡単に緊急度を判定できます。

いざという時、落ち着いて使えるように試してみてください。

ネットで判断

東京版救急受診ガイド

緊急度の判定から医療機関の案内までを、シームレスに利用できます。



まずは落ち着いて

「緊急度判定」と「医療機関案内」のうち「緊急度判定」を選択します。

※医療機関案内だけの利用も可能です。

症状の入力

年齢や性別を入力した後に、音声やテキストで症状を入力します。

緊急度判定の結果

症状から判定した緊急度を表示します。赤の場合、119番へ電話するボタンが表示されます。

医療機関の検索

緊急度判定をした場合、判定した症状に適した診療科目に自動でチェックが入ります。

医療機関の検索結果

現在地、受診日時及び診療科目等の条件に応じて、受診可能な医療機関を検索できます。



救急受診ガイドはこちら



判定結果によって緊急度が分かります。

赤 救急車要請 「今すぐ救急車」で病院に行った方がよい
橙 今すぐに受診 「1時間以内」に病院に行った方がよい
黄 これから受診 「6-8時間以内」に病院に行った方がよい
緑 明日には受診 「24時間以内」に病院に行った方がよい

- ▶ 音声又はテキストで症状を直接入力
- ▶ 入力された症状からAIを介して緊急度を判定
- ▶ 判定結果から、受診可能な医療機関を近い順に案内
- ▶ 現在地や任意の地点から、医療機関までのルートを表示

冊子版もご利用ください！

東京版 救急受診ガイド 冊子版

全ての消防署に置いてありますので、どうぞご利用ください。該当する症状がない場合、判断に迷う場合は、救急相談センター（#7119）への電話相談をご利用ください。



※問い合わせは、奥多摩消防署 ☎ 83-2299